



50周年記念事業期成会解散総会

3月24日(日) 午後3時 公民館

志林川区自治会・志林川かりゆし会創立50周年記念事業期成会の解散総会を3月24日

(日) 午後3時から志林川公民館で開催いたします。多くの区民の皆様のご参加をよろしくお願ひ申し上げます。

令和4年8月に発足した50周年記念事業期成会は、記念誌の発刊、式典祝賀会の開催、志林川音頭の制定、記念モニュメントの設置を事業計画に掲げ区民のご協力のもとに取り組んできました。目標を大きく上回る区内外からご寄附を頂きました。いずれの事業も順調に推移し、期成会の解散を迎えています。

志林川音頭の制定は志林川区の将来にきつと大きな励みになるものと確信しています。記念事業の残余金は解散総会で使途を決議することになります。自治会評議委員会とかりゆし会は、残余金を区の特別会計への繰り入れ案を了承しています。

重ねて区民皆様の総会へのご出席をよろしくお願ひ申し上げます。



しりんかわ

☎973-9009

1月末
人口 2,454
男 1,189
女 1,265
世帯数 1,046



かりゆし会お知らせ

「歲月人を待たず」で、早くも令和5年度かりゆし会活動も最終月となりました。令和5年度は創立50周年一色を全会員のご協力と志林川区の絶大なるご支援で50周年事業が無事完結できますこと大いなる感謝で一杯です。

【報告】

- じゃがいも立ち廻り審査会**
支部全体で9クラブが応募、結果1位赤道区、2位栄野比区、3位昆布区。かりゆし会も9クラブの1つだったことが誇りです。
- 4年振り社会見学**
2月12日(月)参加者 男性6名、女性18名、合計24名が本部町、海洋博記念公園内熱帯ドリームセンターを中心に有意義な一日となりました。参加の皆様お疲れさまでした。

《寄贈の部》

自治会長：バス乗降ステップ台、菓子、お茶
真栄平春子さんのご長女：三月菓子
諸見里まさこさん：金一封

- ボウリング大会** 参加者 女子5名

【予定】

- 1日(金) 定例会 2:00~
- 6日(水) 中原小 草花植え込み 4:00
- 13日(水) 会計講習会(中老連) 宮里正さん参加受講
- 13日(水) 虹の色子ども園児 世代間交流 10:30 公民館
- 27日(水) ツルカメ会、コールシクラメン茶話会 1:30~ 公民館
- (未定) 班長会：実施日は追ってご連絡します。

毎週(火・金) 100才体操 10:00~
毎月(第1, 第3月) コーラス 1:30~
毎月(第2, 第4火) カラオケ 11:00~

海洋博記念公園見物バスツアー かりゆし会 社会見学



かりゆし会は、2月12日、社会見学の取り組みとして、本部町の海洋博記念公園の見学を行いました。コロナ明け久しぶりの遠出とあって、この日の見学会に参加した会員は24名、役所のマイクバスをチャーターしてかりゆし会

会員の親睦と心身のリフレッシュをはかりました。海洋博記念公園では熱帯ドリームセンターや園内自由見学の買物を楽しみました。また行き帰りのバスでは、ガイドに「ゆんたく弘美」こと与那覇弘美さんの軽妙なおしゃべりに、往復の時間も瞬く間に過ぎました。

公民館花盛り

赤嶺区長愛情の花の世話

創立50周年記念式典・祝賀会のために、かりゆし会と寿ハネーカサ会が協力して植えたプランターの花が今も毎日きれいな花を咲かせています。

この花たちは、赤嶺区長が毎朝夕手塩にかけてまめに水や

りや肥料を与えているお返しとしてきれいに咲き誇っているように思います。

先日うるま市の自治会ではオープンガーデンを取り組み、公民館を花で飾る催しがありました。私たちの公民館も区民の皆さんのお出でをお待ちしています。



クスッと笑えるおもしろ川柳

記念日に 今日は何の日 ゴミの日
 マイナンバー ナンマイダーと 聞き違え
 うちの妻 マツコよりも デラックス
 オスプレイ 何の競技と 孫に聞く
 夫婦愛 いつの間にやら エコモード
 ついてこい 昔ニッコリ 今なんで
 忘れたと 気づけるうちは まだ安心
 そんな子に 育てたおぼえ あり過ぎる
 おれおれに 亭主知りつつ 電話きる
 ひどい妻 寝ているうちに ファブリーズ
 おいしいと たまにほめたら レトルトよ
 方法は 山より知ってる ダイエット
 我が家では 子どもポケモン パパポケモン
 お辞儀して ともによるける クラス会

今月のミニデイご案内

3月21日(木) 午前10時
 介護長寿課出前講座

アルミ缶売り上げ

2月のアルミ缶売り上げは、7千475円でした。区民の皆様のご協力ありがとうございました。

見守り活動について紹介

自治会長 赤嶺 健

これからの見守り活動は幅広い世代の人たちが参画し、時代に対応したアイデアを出し合い、地域住民、学校、保護者やPTA、市町村、警察、関係団体などが連携し、協働して進めることが必要です。活動はすぐに結果や効果がでなくても、継続することが大切です。犯罪は「まさか」という隙間について行われる。犯罪者の行動を分析すると、彼らは「接近しやすい場所」「逃げやすい場所」「やりやすいと感じる場所」を選んでいる。

危険な場所の特徴

- ひ・・・ひとりだけになるところ
- ま・・・まわりから見えない・見えにくいところ
- わ・・・分かれ道・わき道・裏道の多いところ
- り・・・利用されていない家・空き家や公園など誰もいないところ

この「ひまわり」の隙間を埋めるために欠かせないのが、地域の見守りの目です。

「6・3・2」の法則で危険の前兆をつかむ

- 6) 半年に6回あったら警戒し、子どもたちを見守る。
- 3) 1ヶ月に3回あったら見守りにくわえて、学校、家族でも情報を共有する
- 2) 1週間に2回になったら緊急事態ととらえて子供にも注意を呼びかけ、皆でパトロールしたり、警察と密に連携をとる。